

あけまして  
おめでとう  
ございます



Yamamoto Acc office



# 山本総合会計ニュース

編集 発行人  
税 理 士

山本 孝久

〒152-0003  
東京都目黒区碑文谷5-12-1  
TS碑文谷ビル2F  
TEL 03 (3791) 8863  
FAX 03 (3791) 8292

1月

(睦月) JANUARY

1日・元日 14日・成人の日

日	月	火	水	木	金	土
.	.	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	.	.

## ワンポイント ビールと税率

正月はお酒を飲む機会が増え、ビールの飲酒量も増えそうです。ところで、酒税法でビールは、麦芽、ホップ等が原料のアルコール分20度未満のものと規定され1klにつき22万円が課税されます。ただし、ビールと同じ発泡性酒類でも、発泡酒、第3のビールの税率は段階的に低く、最低では1kl 8万円です。

## 1月の税務と労務

- 国 税 / 給与所得者の扶養控除等申告書の提出  
本年最初の給与支払日の前日
- 国 税 / 報酬、料金、地代、家賃等の支払調書の提出  
1月31日
- 国 税 / 源泉徴収票の交付、提出  
1月31日
- 国 税 / 12月分源泉所得税の納付  
1月10日  
(納期の特例を受けている事業所の7~12月分は1月21日)
- 国 税 / 11月決算法人の確定申告  
(法人税・消費税等)  
1月31日
- 国 税 / 5月決算法人の中間申告  
1月31日
- 国 税 / 2月、5月、8月決算法人の消費税の中間申告  
(年3回の場合)  
1月31日
- 地方税 / 固定資産税の償却資産に関する申告  
1月31日
- 地方税 / 給与支払報告書の提出  
1月31日
- 労 務 / 労働保険料の納付(第3期分)  
1月31日  
(労働保険事務組合委託の場合2月14日まで)

計画

# 資金繰りの見直し

結果

原因

対策

分析

景気の動向が不透明な中、会社の資金繰りに頭を悩ませている経営者の方もいらっしゃるのではないだろうか。

## 1 資金繰りの見直し

資金繰りの見直しは、経営改善の余地がないかどうかを探すことから始まります。金融機関からの借入れに頼らざるを得ない場合もありますが、まずは資金繰りを悪化させている要因を探し出し、日々の工夫や交渉で改善していきます。

### ① 資金繰り表の作成

収入と支出を一覧にして収支の過不足が分かる表を作成します。資金繰り表を作成することによって会社の資金状況を把握することができます。最低でも三ヶ月先の資金予測を立てるため、毎月必ず資金繰り表を作成し、頭の中で三ヶ月先までのキャッシュの流れのイメージを持った上で経営判断できるようにします。また、資金繰り表には将来予測の欄のほか過去の実績の欄を設けると、予測と実績の対比ができます。毎月必ず結果を検証するクセをつけることで、毎月の資金予測が正確なものであったか検証できるの

と同時に、資金予測の正確性を高めることが可能になります。

つまり、計画↓結果↓原因↓分析↓対策↓計画といったサイクルを繰り返すことによつて、財務面でのリスクを減らし、安定した経営体制の基盤を作ることができます。

### ② 資金ショート時期の把握

資金繰り表によつて近い将来の資金が回るかどうか、又はいつ資金ショートが起ころうなのかわかりますので、その対応を考えます。

### ③ 資金繰りの工夫

日々のちよつとした工夫で資金繰りを楽にすることができ

- ・ 手形の金額は小額に分けて振り出してもらおう
- ↓ 状況に応じて現金化でき
- ます
- ・ 取引先への支払期日を延ばす
- ↓ 資金の余裕ができます
- ・ 売掛金の回収を早める
- ↓ 資金の余裕ができます
- ・ 棚卸しを定期的に行い在庫状況を把握する
- ↓ 無駄な仕入が減り回転率が上がります
- ・ 固定費を見直す(家賃の値下げ・リース物件の再リース)
- ↓ 固定費が下がります
- また、売掛金の管理を徹底する、無理な設備投資はしない、「現金の収支」と「事業の損益」を別に考えることも重要となります。

## 2 緊急時の対処法

資金繰りが悪化してきたときに通常の処理をしては、資金ショートが発生してしまいま

す。そのときは、事業を継続するのに支障が出ないよう、支払いの優先順位を決めた緊急の資金繰りを検討します。

手形支払の決済、取引先への支払い、従業員への給与の支払いなどを優先的に行い、金融機関への返済については、支払い延長のためのリスケジュール（債務の返済条件の変更）を検討します。

資金繰りがどうしても厳しい状況に陥った場合、リスケジュールを行い、年間の返済額と借入返済能力とのバランスをとることも一つの方法です。無理して支払わずに思い切って支払いを止めてしまうという方法です。金融機関には、毎月の元金返済を半年程度猶予してもらうように調整を依頼します。これは、緊急時の支払いの優先順位を考慮したやむを得ない行為といえます。

支払猶予を獲得すれば、新規に資金調達した場合と同じような効果がありますので、資金に余裕ができ、経営はかなり改善します。心理的重圧も減りますので、考えも前向きになります。

この間に、どうしたら売り上げがアップするのか、不採算部門をどのように処理するのかといった、利益に結びつく経営改善を考えることができます。

リスケジュールの交渉は、次のような手続で進めていきます。「融資先が今後も支払いを続ける意志があり、融資した金額を回収できる可能性がある」と金融機関が判断すれば、リスケジュールに承諾してくれます。

そのためには、返済可能なプランを作成する必要があります。また、リスケジュールを承諾してもらえような「前向き」な計画書も必要です。経費の節減や利益を生み出す体質作りなど、会社の前向きな姿勢を示す経営改善計画書を添付しましょう。単に、「経営が苦しいので返済を猶予してください」とお願いするより、改善計画書があったほうが、金融機関も稟議を通しやすくなります。

また、金融機関から断られても簡単に引き下がらず、粘り強く交渉することが重要です。金融機関からの問い合わせや資料請求には早急に対応しましょう。

### 〈リスケジュールの手順〉

- (1) 必要書類の作成  
返済条件変更依頼書・事業計画書（経営改善計画書）・資金繰り表
- (2) 金融機関とのアポイントメント  
メインバンクからスタートし、原則として取引がある全金融機関が対象となります
- (3) 金融機関との交渉  
状況の説明・計画書等の説明
- (4) 金融機関の審査  
二週間程度を想定、金融機関からの融資条件をそのまま飲まない（交渉の余地があります）
- (5) 開始日の確定  
開始後も定期的に達成度の審査があります

### 3

#### 中小企業の資金繰り支援策 「セーフティネット保証制度」

中小企業の資金繰り支援策としては、景気対応緊急保証、セーフティネット保証5号などがあります。

セーフティネット保証5号とは、業況の悪化している業種を指定し、その業種に属する事業を行う中小企業者であって、経営の安定に支障が生じていることについて、市区町村長の認定を受けた中小企業者を対象に、信用保証協会が一般保証とは別枠で借入額の一〇〇%を、保証率概ね一%以下で保証する制度です。

認定基準は、指定業種に属する事業を行っており、  
① 最近三か月間の月平均売上高等が前年同期比五%以上減少の中小企業者。

② 製品等原価のうち二〇%を占める原油等の仕入価格が二〇%以上上昇しているにもかかわらず製品等価格に転嫁できていない中小企業者。

③ 円高の影響によって、原則として最近一か月の売上高等が前年同月比で一〇%以上減少し、かつ、その後二か月を含む三か月間の月平均売上高等が前年同期比で十%以上減少することが見込まれる中小企業者。

となっております。

## 公共工事受注増えるも、厳しい建設業の実態

国土交通省では3年に1回、建設業の実態調査を行っています。平成23年度の実態調査結果がまとまりましたので紹介します。

調査は建設業の許可を受けている約50万社のうち1万2千社の個人・法人を抽出して行いました(有効回収数7,294社)。

なお、建設業を①土木(土木工事が完成工事高の8割以上を占める)、②建築(土木工事が2割未満のもので建築工事が木造建築工事よりも多い)、③木造建築(土木工事が2割未満のもので木造建築工事が建築工事よりも多い)、④一般土木建築(これらのいずれでもない総合工事業)、⑤職別(大工・とび・左官・板金・塗装・建具工事等)、⑥設備(電気・管・機械器具設置・絶縁工事)の6区分に分けて集計をとっています。

1社当たりの平均完成工事高は3億4,380万円で、前回(平成20年度調査)に比べ23.5

%減少しています。特に建築が53.3%の減少と大きく落ち込む一方、一般土木建築は17.2%増と明暗が分かれています。

1社当たりの平均経常利益額は800万円で、前回と比較して1.3%増加しました。ただし、一般土木建築は172.1%、木造建築は120%、土木は81.5%とそれぞれ大幅に増加する一方、職別は58.1%、建築は37.6%、設備は9.9%それぞれ減少しています。

公共工事受注比率は全体で30.4%となっており、前回と比較して4.6ポイント増加しています。資本金階層ごとにみると、法人は全ての階層で増加していますが、個人は減少しています。

総工事件数に占める原価割れ工事件数をみると、全体の66.8%が原価割れ工事を抱えています。前回と比べると1.7ポイント減少しています。ただし、建築のみ増加しています。

1社当たりの平均従業者数は14.3人で、前回の15.7人に比べ減っています。特に建築では15.9人から11人に減りました。

## 初心忘るべからず

「初心忘るべからず」という言葉は、室町時代に世阿弥が「花鏡」という作品の中で、能楽を習う時の心構えとして述べた言葉です。この言葉を「最初に思い立ったことを最後まで貫こう」の意味で捉えている方も多いようですが、実はそうではありません。

「初心」とは、「芸を初めたばかりの未熟な状態」を指しており、『初めて何かをやると思ったときのまじめな心を忘れてはいけない』という意味になります。

何かを長くやっていると慣れてきて、初めのまじめさが薄れ、なまけ心が起きたり、自分が優れていると思込み、自分に満足するようになりやすいですが、そういう気持ちを戒める意味があるようです。

初心のまじめさを長く続けるのは難しいですが、物事の完成度を高めるためには大切な心構えではないでしょうか。

## インセクト(昆虫)セラピー

けなげに働く癒しのペット：巣箱で飼うミツバチが、家庭のペットとして不思議な人気を呼んでいます。

「懸命な姿に励まされる」といい、うつ症状が改善したという人も。

奥さんを亡くしうつ症状が出ていた男性は、4年前にミツバチを飼い始めたところ、いつしか心がほぐれ、人生の喜びを再

び感じられるようになり、「使命を全うしようとする姿がけなげ。おかげで、自分を取り戻せた。」と感謝しています。

毎年六〇箱限定で巣箱を販売している男性がいるそうです。が、いつも完売だそうです。

アニマルセラピーならぬ「インセクト(昆虫)セラピー」の効果に専門家も注目しています。